

尾山 篤二郎(おやま とくじろう)

資 料

冊 『畑なかの みちにたけのひき ひしつらね
つき夜の空に なかき葉をゆる 篤二郎』

作 者

1889(明治22). 12. 15－1963(昭和38). 6. 23

石川県金沢市生まれ。

病気のため金沢商業を中退し、短歌の研究をする。短歌や古典文学の研究などの業績により日本芸術院賞を受ける。

参考文献

『評伝尾山篤二郎』(滝沢博夫／著 短歌新聞社 1989.
6 [地域 K91. 1/78(60229721)])

『前田夕暮とその周辺の歌人(上 1)前期「詩歌」時代』
(秦野市立図書館／編・刊 1990. 3

[県立 911. 16Y/222/1(20236550)])

『源実朝歌集 新釈』(尾山篤二郎／著 紅玉堂書店 19
25. 1 [地域 K92. 4/115(60465622)])

『大伴家持の研究』(尾山篤二郎／著 平凡社 1956
[県立 911. 122/2(11929718)])

